KIF

青少年国際交流セミナー
2026



世界の入口に立とう!!

きいて、はなして、かんがえて。
まだ知らない「ワクワク」と出会おう！

現在 178 の国・地域の人々が暮らし、昨年時点で県民の約 32 人に 1 人が外国籍である国際色豊かな神奈川県。
そんな身近な国際社会には、まだ知らない発見や、新しい出会い、そして「ワクワク」がたくさんあります。
このセミナーでは県内で働き、生活する外国にルーツのある方々との対話や交流を通して、お互いのライフストーリーや文化、価値観に触れます。「きく」「はなす」を重ねながら、お互いの違いや共通点を知り、多文化共生について「かんがえる」宿泊型セミナーです。
対話から生まれる発見や共感は、新しい「ワクワク」の入り口です。仲間とともに、多様な価値観に触れ、未来につながるアイデアを育みながら、まだ知らない「ワクワク」を見つけに行きませんか？

2026年11月28日[土] 10:15から ▶ 11月29日[日] 12:00まで

募集要項

募集人数	20名　定員を超える応募があった場合は、志望理由等を基準に選考します。
申込方法	財団 HP の申込フォームからお申込みください。
申込締切	2026年10月30日(金) 必着
会　　場	湘南国際村センター（神奈川県三浦郡葉山町上山口 1560-39）
参 加 費	12,000 円（宿泊費・朝夕食費込み）
応募資格	神奈川県内に在住・在学・在勤の高校生世代（国籍は問いません） ※ すべてのプログラムに参加できる人にかぎります。原則として、部分参加はできません。
通　　知	参加の可否は、11月4日（水）までに、応募者全員へ応募時にご記入いただいたメールアドレス宛にお知らせします。 11月5日（木）になっても届かない場合は、下記のお問合せ先までご連絡ください。
宿　　泊	同性同士複数名での相部屋となります。
お問合せ	公益財団法人 かながわ国際交流財団　[TEL] 045-620-5045　[メール] k-pit2026@kifjp.org

申込フォーム
www.kifjp.org/k-pit

ファシリテーター


辰野 まどか
（日本）

★★ゲスト★★


林 リダ
（パキスタン・台湾）


白 聖嬰
（中国）


アディダヤ ヨザ
（インドネシア）


ダバンテス ジャンウィル
（フィリピン）


ニコローバ ビオリーナ
（ブルガリア）

主　催：公益財団法人 かながわ国際交流財団（KIF）　　協　力：一般社団法人 グローバル教育推進プロジェクト（GiFT）
後　援：神奈川県教育委員会 ／ 一般財団法人 神奈川県私立中学高等学校協会

世界の入口に立とう!!

きいて、はなして、かんがえて。
まだ知らない「ワクワク」と出会おう!

PROGRAM

1日目 11/28土

朝
- 会場（湘南国際村センター）に現地集合
- アイスブレイク（多様性を知るワーク）
- 多文化共生コミュニティー紹介

昼
- ランチ交流会 ― 各自お持ちください
- ロールモデルカフェ
- ダイバーシティ・ダイアログ
  多様性あふれる生き方の学び合い
- 未来のビジョンを描き、少人数で対話



夜
- ディナー
- 交流セッション

都合によりプログラムは変更となる場合があります。

2日目 11/29日

朝
- 朝食
- 共創に向けた対話の時間
- 共創したアイディアの発表
- ふりかえり
- 修了式
- 会場にて現地解散



すべてのプログラムを修了した人には、修了証書が授与されます！



PROFILE

ファシリテーター



辰野 まどか（一般社団法人 グローバル教育推進プロジェクト（GiFT）ファウンダー・代表理事）

17歳の海外体験をきっかけにグローバル教育に目覚める。その後、国内外の産官学民の分野でグローバル教育事業に携わる。2012年に、グローバル・シチズンシップ育成を掲げ、GiFT を設立。現在は、JICA 地球ひろばの教員研修や、大学・高校との 10カ国を舞台にした海外研修等、SDGs、グローバル・シチズンシップ育成に関するプロデュース、研修・講演等を行っている。東洋大学食環境科学研究科客員教授。慶応義塾大学 SFC 研究所上席所員。

★★ゲスト★★



林 リダ（元川崎市立高校の理科教員／日本で育つムスリムの子どもたちの支援活動に従事）

神奈川県生まれ。パキスタン人の父と台湾人の母を持ち、日本で育ったムスリマ（イスラム教徒の女性）。大学で物理学を専攻後、川崎市の公立高校で理科教員として勤務。現在は子どもの権利の啓発に携わる傍ら、横浜マスジドを拠点に在日ムスリムの子どもたちへの教育・生活支援に取り組む。一般社団法人「清真の木（せいしんのき）」代表理事として、宗教・文化的マイノリティへの理解を広げるための啓発や教育現場との連携を通じた支援活動を展開している。



白　聖 曌（The Lit Zone Beside（リットゾーン）共同代表、自治体職員）

中国瀋陽市出身。中学校卒業後に来日。フリースクールに一年間通ったのち、高校、大学へと進学した。神奈川県内の自治体公務員として勤務する傍ら、外国につながる子どもたちの進路や学習支援を行う The Lit Zone Beside（リットゾーン）の共同代表として活躍中。2025年に行政書士試験合格。



アディダヤ ヨザ（旅行業界 クライアントサクセスマネージャー／国際交流ボランティア）

インドネシア出身。大学で日本研究を学んだ後、来日。これまで翻訳・通訳、国際交流、広報、IT 業界でのプロジェクト管理など多様な経験を積んできた。現在は日本の旅行業界でクライアントサクセスマネージャーとして働くとともに、国際交流協会のボランティアとして、地域における多文化共生活動にも積極的に関わっている。



ダバンテス ジャンウィル（弘明寺市場実行委員長／地域コミュニティー活動）

1998 年生まれ。神奈川県生まれ、相模原育ちのフィリピン人。映画や音楽などアートに触れる環境で育ち、社会に変化を及ぼすアートのあり方に関心を持つ。横浜最古のお寺・弘明寺で 2025 年末に場づくりユニット「起点」を立ち上げ、まちを楽しみながら地域を動かすことに奮闘中。シェアハウス、マルシェ、コミュニティスペースの運営に携わる。



ニコローバ ビオリーナ（マーケティングプランナー・コミュニケーションデザイナー・異文化理解講師）

ブルガリア人の母とイタリア・ギリシャにルーツを持つ父のもとヨーロッパで育ち、15 歳で単身来日。現在は 7 言語を生かし、国内外の企業に対してブランド戦略や新規事業開発、UX リサーチ、広告プロデュースなどを支援。湘南を拠点に活動し、「違いを知ることが、新しい可能性を生み出す」をテーマに、高校生や社会人向けの講演・ワークショップも行っている。

※ セミナー当日に撮影した写真・動画等は、各種広報に利用させていただく場合がありますので、ご了承の上お申込みください。

お問い合わせ

公益財団法人
かながわ国際交流財団
Kanagawa International Foundation
〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2
かながわ県民センター 4 階　多言語支援センター内
[TEL] 045-620-5045（月～金 8:45～17:30）　[Email] k-pit2026@kifjp.org

財団ホームページ
https://www.kifjp.org

セミナー会場（宿泊施設）



詳しくはこちら